



令和8年度

# 玄海みらい学園経営プラン

学園長 丹野 到

21世紀の実生活・実社会で生きて働く力の育成

日本国憲法  
教育基本法・学校教育法  
学習指導要領

県教育基本方針  
町教育基本方針

校訓

## 新・究・律・愛

玄海町の特徴と状況  
玄海町民の実態と願い  
児童生徒・保護者の実態と願い

**新**：進取の気性に富む児童生徒と教師

**究**：本質を究めようとする児童生徒と教師

**律**：自律的に考え行動する児童生徒と教師

**愛**：自他と郷土を愛し良き人間関係を築こうとする児童生徒と教師

みらい学園経営ビジョン

### みらいにつながる学びをひらく

## 学園教育目標

# みらいをつくる ～ 切り拓き, リードする ～

### 徳【思いやる心・感動する心】

自分のよさや個性に自信を持ち, 互いに認め合い伸ばし合う子ども

### 知【主体的に学ぶ力】

自ら課題を見つけ, 考え, 学んだことを活用しながら, 探究する子ども

### 体【健康な心身・体力】

自らを律しつつ, 健康な心や体づくりに取り組む子ども

#### 生徒指導部・特別活動部

- (1)豊かな心を持ち, ふるさとを誇りに思う気持ちを醸成する教育活動の充実
  - 縦割り班活動・各種集会活動・総合的な学習
- (2)自ら笑顔であいさつができる児童生徒の育成
- (3)受容と共感的理解に基づいた生徒指導の充実
  - 人権集会・道徳・行事を通じた人権・同和教育
  - 連絡協議会や教育相談を活かした指導
- (4)いじめの未然防止, 早期発見, 早期対応, 再発防止
  - 毎月末の生活アンケート
- (5)自主的, 自立的な児童生徒の育成
  - 児童生徒会活動(地域貢献・ボランティア)
  - 「出番・役割・承認」による開発的生徒指導

#### 学習部・研究推進委員会

- (1)基礎学力の定着と家庭学習の充実
  - 「家庭学習のすすめ」の作成と配布
  - 「おすすめの本」の設定と読書の薦め(前期)
  - 量と質を考えた授業とつながりのある課題の提示(後期)
- (2)「授業づくりのステップ1・2・3」を踏まえたアウトプット活動の充実
  - 「めあて・まとめ・振り返り」のある授業実践
  - アウトプット活動「話し合い」「書く」の充実
  - 全学年「みらいっ子トーク」により, コミュニケーションの型を身につける。対話的学習への応用
- (3)学力向上に向けた海洋教育の充実
  - 学習用タブレット端末の活用
  - 地域教材の開発(エネルギー教育・地域のひと・もの・こと)
- (4)海外との交流の充実
  - オーストラリアコロワルスクール訪問
  - 台湾の小学校との交流

#### 保体部

- (1)運動習慣の改善や定着化
  - 体育館や運動場の昼休み開放
  - 持久走大会を通じた運動推進(前期)
  - ランニングと強化トレーニング(後期)
  - 運動部活動への参加の推進(後期)
  - 運動の習慣化と健康のための自己管理能力の育成
- (2)望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成
  - 朝食摂取, 残菜0の呼びかけ
  - 食育の充実(五大栄養素の大切さ)

#### 地域・家庭との連携

- (1)地域を生かした学び
  - ESDの視点による海洋教育
- (2)地域人材の活用
  - ゲストティーチャーの活用
  - 教育委員会との連携
  - 唐津青翔高校・保育園との連携
- (3)家庭との連携
  - 学校評価アンケート

#### 個に応じた支援

- (1)全職員による情報共有
  - 児童生徒指導協議会の開催
- (2)支援体制の充実
  - 特別支援学級と通級指導教室の設置
  - 教育相談・就学相談の充実
  - OSC,SSWとの連携
- (3)職員研修・ケース会議の充実
  - 専門的な知識や経験を有する講師
  - 外部専門機関との連携

#### 9年間を見通した教育活動

- (1)ステージ制の導入
  - 初等部(1~4年), 中等部(5~6年), 高等部(7~9年)のステージに分けた教育活動
- (2)前期・後期の乗り入れ授業
- (3)児童生徒間の多様な活動スタイル
  - 初等部と, 中・高等部の2つに分けた活動
- (4)中1ギャップの解消

◆本年度の重点課題◆

- (1)主体性の深化と発展を目指した義務教育9年間の学びの充実
  - ふるさとを誇りに思う気持ちを育む教育の充実
  - 海洋教育の更なる充実
  - 海外との交流
- (2)特別支援教育の推進と校内支援体制の充実
- (3)組織力を生かした業務の改善と時間外勤務時間の縮減